



学校便り

うるま市立田場小学校

はあと

第 6 号

発行者 校長 稲嶺盛幸

総合教育目標

「地域に立脚し、志を高く持ち、他者と協働しながら未来を拓く田場っ子の育成」

6月の生活目標	6月の保健目標	6月の給食目標
◎校舎内で安全にすごそう ○優しい言葉づかいをしよう	○歯を大切にしよう	○よくかんで食べよう

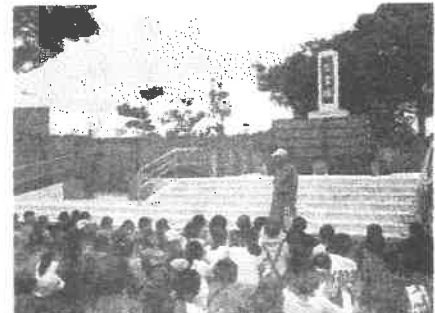
PTA作業 感謝!!

6月10日(日)に本年度第1回のPTA作業がありました。今回、延期されたPTA作業でしたが多くの保護者に参加いただきました。台風による影響もなく、体育館・4年生教室周辺・幼稚園園舎・運動場スタンドの除草・枝打ち等の作業を進め、1時間余の時間で校庭がきれいになりました。ありがとうございました。きれいな環境の中、児童は17日の学習発表会当日に向け練習にも一段と熱が入ることと思います。作業のお手伝いをしてくれたミニバスケットチームの皆さんもありがとうございました。



地域での平和学習 (6年生)

前号で知らせしました6学年の総合的な学習「平和」では各各公民館でお話を聞いたり、実際に壕を訪れ地域の方々からお話を聞いたり、「平和」について深く考える学習を進めています。6月1日には具志川グスクのガマの見学・地域の方々から直接お話を聞く活動を行いました。



【各公民館での「沖縄戦」に関する聴き取り後の感想】

○太田公民館では仲村さん・島袋さんが戦争のお話をしてくれました。仲村さんは子どもの頃、勉強はやっていなくて避難訓練しかやっていなかったそうです。食べるものはほとんどなく芋しか食べられなかったそうです。その芋にも虫が入っていて食べられない時が多かったそうです。～戦争がおこらず平和でいたいです。

(下條さん)

○今は相手を思いあう気持ちがあるけれど、戦争をしている時代は自分のことしか考えきれず、逃げられない人はおいていかれたと聞ききました。それくらい戦争はこわくて恐ろしいものだと思えました。私が聞いて驚いたのは沖縄の人 12 万人以上の方が亡くなったことです。～私はなぜ戦争が起きるのか考えていきたいです。

(比嘉さん)

【私にとって平和とは】

- 家族がいたり、家があったり食事があったりすること。
- 友達がいて、みんなで支え合ったり助け合ったりできること。
- 私にとっての平和とは、いつ死ぬかなどの恐怖がなく、いつも幸せに生きていけることだと思います。

【平和な未来ってどんなもの】

- 今あることを当たり前だと思わないで感謝して生きていくことだと思います。
- 差別やいじめのない、そして幸せと感じられること。



本年度の「人権教室」の授業が始まりました。この取組はうるま市人権擁護委員会の方々と連携した取組となります。六月五日（火）の二年生では、根川先生と担任による「いじめ」について考える授業がありました。

人権教室



本校は第一火曜日に「人権の日」の時間をもっています。各月の感想等を掲示していますので来校の際はお読み下さい。



地域少年サッカーチーム「田場FC」の皆さんがバーモンド杯を勝ち進み、県大会への出場が決まったとの報告に来てくれました。日々の練習成果が発揮できる試合になるといいですね。



児童の活躍